"青色申告会計"の勘定科目設定

"青色申告会計"あらかじめ次のような勘定科目の"ひな形"を用意しています。あたらしく会計データを作成するときに科目のひな形を選んでください。

- 〇 個人事業
- 個人事業製造業
- 法人会社
- 法人会社製造業
- 農業所得
- 不動産所得

"勘定科目設定"の画面では、上記で選択した勘定科目のひな形を次に説明するルールによりほぼ自由に変更が出来ますが、出来るだけ変更は最小限にしてください。

1. 勘定科目の設定

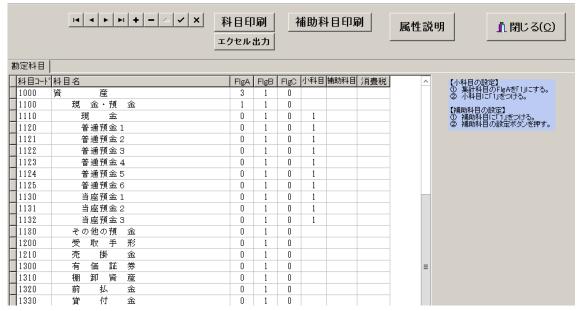
会計の運用を開始する前に、勘定科目の検討を行ってください。 勘定科目の変更は次のように進んでください。

メインメニュ ⇒ 会計の選択 ⇒ 初期設定メニュ ⇒ **勘定科目変更**

勘定科目の変更画面

次のような画面になります。

この設定は正しくないと正常な会計処理が出来ませんので、変更は出来るだけ最小限にとどめてください。



勘定科目の属性

勘定科目の役割は科目の"属性"で決まります。

勘定科目|

科目コード		FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	消費稅
1000	資産	3	1	0			
1100	現る・預金	1	1	0			
1110	現 金	0	1	0	1		
	1000	1100 現 金・預 金	科目コート [®] 科目名 FlgA 1000 資産 産 1100 現金・預金 1	科目コート*科目名 FIgA FIgB 1000 資産 3 1 1100 現金・預金 1 1	科目コート* 科目名 FigA FigB FigC 1000 資産 3 1 0 1100 現金・預金 1 1 0	科目コート*科目名 FIgA FIgB FIgC 小科目 1000 資産 3 1 0 1100 現金・預金 1 1 0	科目コート*科目名 FigA FigB FigC 小科目補助科目 1000 資産 3 1 0 1100 現金・預金 1 1 0

勘定科目の役割は、次のように約束しています。

FlgA	0=仕訳科目							
	仕訳を行う科目に0を入れます。							
	1 =小科目計 $2 =$ (大)区分計 $3 =$ 大区分計 $4 =$ 区分計							
FlgB	1=B/S科目(貸借対照表の科目)							
	2=P/L科目(損益計算書の科目)							
FlgC	0=借方科目							
	1=貸方科目							
小科目	1=小科目							
	小科目を設定した場合は、1を入れてください。1が付いた科目の計が							
	小科目に合計されます。							
	そのほかの数値は、別途説明します。							
補助科目	1=補助科目を設定							
	補助科目を設定する場合は、1を付けます。詳しくは別途説明します。							
消費税	消費税計算をしたい場合は対象科目に別途説明を見てください。							

次の設定値は変更しないでください。

1260	貸 付 金	0	1	0		
1270	仮払消費税	0	1	0	40	
1289	〔諸 口〕	0	1	0		
2080	貸 倒 引 当 金	0	1	1		
2090	仮受消費税	0	1	1	41	
2500	固定負債	3	1	1		
3500	繰越金	3	1	1		
3510	積 立 金	0	1	1		
3520	前期繰越金	0	1	1	11	
3530	未処分利益	0	1	1	10	
3540	(うち当期未処分利益)		1	1	12	
3600	資本合計	4	1	1		
6850	当期利益(損失)	3	2	0		
6860	前期繰越利益	0	2	0	21	
6870	当期未処分利益	0	2	0	20	

2. 科目の挿入・削除・変更の操作

画面左上の編集ボタン



- ▶ 科目の挿入は挿入したい場所の一つ下の科目にカーソルを置いて「十」をクリックしてください。
- ▶ 科目の削除は削除したい科目にカーソルを置いて「一」をクリックしてください。
- ▶ 変更の確定は「✔」または、カーソルポインタを移動してください。

科目の配列と科目コードについて

科目の整列は科目コード順です。

科目工	-ド 科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	消費稅
6000	経費	3	2	0			
6010	租 税 公 課	0	2	0			
6030	水 道 光 熱 費	0	2	0			
6040	旅 費 交 通 費	0	2	0			
6050	通 信 費	0	2	0			
6060	広告宣伝費	0	2	0			
6070	接 待 交 際 費	0	2	0			
6080	損害保険料	0	2	0			
6090	修繕費	0	2	0			

科目コードについて

- ▶ 科目コードは4桁の数値です。
- ▶ 科目コード順に整列します。
- ▶ 雛形科目のコード番号は次の通りです。

貸借対照表 (B/S) の科目コード

1000 台	資産科目	2000 台	負債科目
		3000 台	元金(資本金)科目

損益計算書(P/L)の科目コード

	_ /	
4000 台	売	上
5000台	仕	入
6000台	経	費
7000台	原何	西計算科目

3. 勘定科目の名称変更

科目名の欄にカーソルを移動させて、科目名をしてください。 この場合は、科目名の名称変更だけですから、属性は変わりません。

11010	現金預金
11020	現金
11040	チューリップ銀行(7654321)
11060	預金 2
11080	預金 3

4. 勘定科目の挿入

- ▶ 挿入をしたい位置の一つ下にカーソルポインタを移動して、「+」をクリックしてください。次の例のように、一行の空白が出来ますので、ここに新しい科目を入れて下さい。
- ▶ 科目コードは前後の科目コード間の数値を決めてください。下記の例では 6125 とします。
- ▶ 科目名を入れ、FlgA,FlgB,FlgC等を入れますが、通常は一つ上のフラグと同一になります。



5. 勘定科目の削除

- ▶ 削除したい科目の位置にカーソルポインタを移動して、「-」をクリックしてください。
- ▶ 確認表示の後に、削除が実行されます。
- ▶ 既に仕訳で使用した科目は削除しないで下さい。削除すると正常な会計処理が出来なくなります。【注意事項】



6. 小科目の設定方法

- ▶ 次の例は「現金・預金」に小科目を設定した例です。
- ▶ 「現金・預金」科目の FlgA を「1」にします。
- ▶ 次の例では現 金~当座預金までの合計金額が「現金・預金」に集計されます。

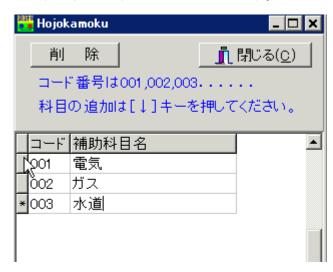
1100	現 金・預 金	1	1	0		
1110	現 金	0	1	0	1	
1120	普通預金1	0	1	0	1	
1121	普通預金2	0	1	0	1	
1122	普通預金 3	0	1	0	1	
1123	普通預金 4	0	1	0	1	
1124	普通預金 5	0	1	0	1	
1125	普通預金 6	0	1	0	1	
1130	当座預金1	0	1	0	1	
1131	当座預金 2	0	1	0	1	
1132	当座預金3	0	1	0	1	
1180	その他の預金	0	1	0		
1200	受 取 手 形	0	1	0		
1210	売 掛 金	0	1	0		

7. 補助科目の設定

- ▶ 補助科目を付けたい科目の「補助科目欄」に1を入れると行が赤色にかわります。
- ▶ この行でダブルクリックをすると、次のような補助科目の設定画面が出ます。

į	勘定科目										
	科目コード	科目名			FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	消費稅	
	6090	交	際	費	0	2	0				
	6100	通	信	費	0	2	0				
	6110	荷	作運	賃	0	2	0				
	6120	水	道光熱	. 費	0	2	0		1		
	6130	広	告宣伝	:費	0	2	0				
	6140	修	繕	費	0	2	0				

- ・ コード番号は 例のように3桁で、科目毎に001番から順番に付けてください。
- ・ 科目名は全角10文字まで入ります。



【注意】

➤ 補助科目の設定解除は「補助」欄の1を削除すると出来ますが、その前に必ず補助科目 を削除してから設定を解除してください。(使われない補助科目が残りますので)